

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ムーブメントプラス吉野		
○保護者評価実施期間	令和6年11月1日		～ 令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和6年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	しっかりと児童に向き合い、保護者とも真摯に向き合っていること	計画書作成にあたり、保護者のニーズをしっかりと抑えとともに事業所内会議で積極的に従業員が意見を出し合い、建設的な議論を行っている。	児童に向き合うにあたって、様々な意見が出やすいように雰囲気づくりを気を付ける。
2	理学療法士が3名在籍しており、身体機能に関することに対して適切なアドバイスがいつでもできる点。 また、経験豊富な指導指導員も在籍しており、情緒面でのアドバイスや支援も網羅できており、バランスの良い事業所である事	保護者がいつでも相談できるような雰囲気や環境づくりに努めている。	それぞれが専門分野の知識や技術をさらに身につける。 また、適切な資格などあればその補助を行い、積極的取得を支援する。
3	1対1の個別療育であり、また、従業員が多く、時には2人や3名と一人一人に手厚い活動が出来る。	児童に応じて、他職員の協力を得やすい、人員配置を行っている。 また、相互協力の雰囲気作りを行っている。	今後の推移を見据えた余裕ある人員配置を継続していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域とのつながりが弱く、保護者とのイベントなどを行っていないこと	・そもそもの保護者のそのようなニーズが少ない様子。 ・イベントに人員を割くことに対する質の低下の懸念	既存の地域イベントなどにスポンサーなどの立ち位置で参加を行い、協力を行っていく。
2	安全管理計画や各種マニュアルを整備してあるも保護者の認識が乏しい。	掲示板に掲示するようにはしていたが、なかなか内容まで熟読される方が少なかった。	QRコードなども使用し、各自携帯でもみられるような周知を行っていく。
3			